

に対する討論

討論
6会計

認定しました

一般会計



予算に基づいた決算内容
齋藤 剛 郎 議員

賛成

本決算は黒字決算であり、各種事業についても適切に執行されており、健全な決算内容となっている。財政力指数や自主財源比率の低下が懸念事項であり、今後の行財政改革の推進と適切な財政運営が必要ではあるが、予算に基づいた決算内容であると認め賛成する。

賛成 14人

住民本位とは言えない

深沢 宏 美 議員

反対

県内一高い一般家庭ごみ収集の有料化導入、不要・不急の総合運動公園の建設に固執、国の構造改革に追随、地域崩壊につながる学校統廃合推進、自治公民館補助金の一律10%削減、野外研修センター委託費の大幅引き上げなど住民本位とは言えず、反対。

反対 1人

後期高齢者医療特別会計

健全な運営が確保されている

平山 泰 紀 議員

賛成

75歳以上の高齢者と現役世代の医療費負担を区分し、栃木県後期高齢者医療広域連合を運営主体としています。保険料等の広域連合への納付や窓口業務に要する経費などについて計上するものであり、健全に運営されていることから本決算に賛成する。

賛成 14人

制度はすぐに廃止すべき

深沢 宏 美 議員

反対

75歳以上のお年寄りを国保や組合健保から切り離し、医療費の10%を高齢者が負担する制度。那須町では滞納者が68名、短期保険者証を6名に発行、少ない年金だけに頼るお年寄りの保険料はゼロにすべきで、このような制度はすぐに廃止すべきであり、反対。

反対 1人

下水道事業特別会計

事業を推進することを要望

大森 政 美 議員

賛成

本事業は水質汚濁を防止し、動植物の生態系を維持すると共に快適な住環境を形成するうえで必要な事業であり、事業実績においても微増ではあるが前年を上回る実績を上げてきており、継続して事業を推進することを要望し、本決算認定に賛成する。

賛成 14人

住民本位とは言えない

深沢 宏 美 議員

反対

滞納者湯本・黒田原合わせて44世帯、加入戸数率も湯本が69.6%、黒田原が60.2%と低く、滞納者の多くが生活困窮者でありながら、減免処置もとらず、住民本位とは言えず、反対。

反対 1人